

生活困窮者支援推進セミナー

今、ここにある「貧困」の現実

～ホームレス支援の現場から～

令和8年

1月23日(金)
13:30～16:00

参加費
無料

会場

ホクト文化ホール(長野県県民文化会館)
小ホール(長野市若里1丁目1-3)

対象

生活困窮者自立支援法及び生活保護法の各事業従事者、行政職員、社会福祉協議会職員、民生委員・児童委員、地域包括支援センター職員、障害者総合支援センター職員、福祉関係施設・団体職員、地域づくり支援関係者、子ども・若者支援関係者、関心のある方

定員
150名
定員になり次第
締め切ります。

プログラム

受付 | 13:00～13:30

挨拶・オリエンテーション | 13:30～13:35

講演 | 13:35～14:50 (75分)

今、ここにある「貧困」の現実
～ホームレス支援の現場から～

川口 加奈氏(認定NPO法人Homedoor(ホームドア) 理事長)

休憩 | 14:50～15:00 (10分)

対談 | 15:00～16:00 (60分)

「その人の可能性を信じる」
ー“支援”から“共に生きる”へー

川口 加奈氏 × 元島 生氏

(NPO法人 場作りネット 副理事長)

閉会 | 16:00

長野県内において、住まいや仕事を失い、社会的に孤立した状況にある方々への支援が、地域の支援者によって日々行われています。そうした支援の現場から見てくる「貧困」の実態を学びます。

講演では、ホームレス問題を社会構造の課題として捉え、その解決に取り組んできた川口氏より、これまでの歩みと現在の活動についてご報告いただきます。また、長野県内で支援活動に携わる実践者との対談を通じて、支援を受ける人と支援する人が“共に生きる”関係性とは何かを考えます。

多様な背景を持つ人々が、安心して働き、いきいきと暮らすことのできる社会の実現に向けて、参加者の皆様とともに考えます。

川口 加奈氏

認定NPO法人Homedoor(ホームドア) 理事長

1991年大阪府高石市生まれ。
14歳でホームレス問題に出会い、炊き出しなどの活動を開始。19歳でHomedoorを設立、生活困窮者ら累計6,000名以上に就労や生活の支援を提供している。著書:「14歳で“おっちゃん”と出会ってから、15年考えつづけてやっと見つけた「働く意味」」(ダイヤモンド社)



元島 生氏

NPO法人 場作りネット 副理事長

1983年熊本生まれ。
24時間365日の電話相談事業やSNSの自殺防止事業を運営しながら、上田市にてワンコインで誰でも泊まれる宿「やどかりハウス」、街中に助かる場を作る「のきした」など、街を社会的インフラにするための場作りに取り組んでいる。



参加申込
方法

申し込みフォームより令和8年1月16日(金)までに
右記のURLより申し込みください。

URL

申し込みフォームURL

<https://forms.gle/PRbW1veAHb5dvSyE9>



自然災害等により参加者の安全を確保できないと判断し、本セミナーを中止または延期する場合は、長野県社会福祉協議会ホームページ(<http://www.nsyakyo.or.jp>)に掲載して通知しますのでご確認ください。また、本セミナーに係る個人情報、本会の「個人情報の保護に関する方針」に基づき適切に取り扱い、他の目的で使用することはありません。

お問い合わせ

社会福祉法人長野県社会福祉協議会 相談事業支援センター

TEL: 026-226-2035 FAX: 026-291-5180